

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年2月26日 (2015.2.26)

【公表番号】特表2014-510716(P2014-510716A)

【公表日】平成26年5月1日 (2014.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2014-022

【出願番号】特願2013-550503(P2013-550503)

【国際特許分類】

C 0 7 C 17/20 (2006.01)

C 0 7 C 17/25 (2006.01)

C 0 7 C 21/18 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 17/20

C 0 7 C 17/25

C 0 7 C 21/18

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月6日 (2015.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

(a) (R-1) 蒸気相中で 1, 1, 2, 3-テトラクロロプロペン (TCP) をフッ化水素化して 1 2 3 3 x f を形成すること；

(b) (R-2) 液相中、又は液相中で続いて蒸気相中のいずれかで 1 2 3 3 x f をフッ化水素化して 2 4 4 b b を形成すること；及び

(c) (R-3) 液相又は蒸気相中のいずれかで 2 4 4 b b を脱塩化水素化して 1 2 3 4 y f を生成させること；

を含む 3 つの統合工程で TCP から 1 2 3 4 y f を製造する方法であって；

工程 (a) における TCP の蒸気相フッ化水素化を、工程 (b) の 1 2 3 3 x f の液相フッ化水素化よりも 高い 圧力で行い；そして

工程 (a)、(b)、及び／又は (c) 中に生成する HCl を水でスクラビングして酸溶液を形成し、工程 (a)、(b)、及び／又は (c) 中に生成する有機成分を苛性溶液でスクラビングして、次に更なる処理の前に乾燥する、上記方法。